## 京大URA報告 「京大の10年後の姿をイメージして」

# 05.アカデミアと社会の壁を越える「産学連携」

May 29, 2017 京都大学 学術研究支援室

伊藤 健雄

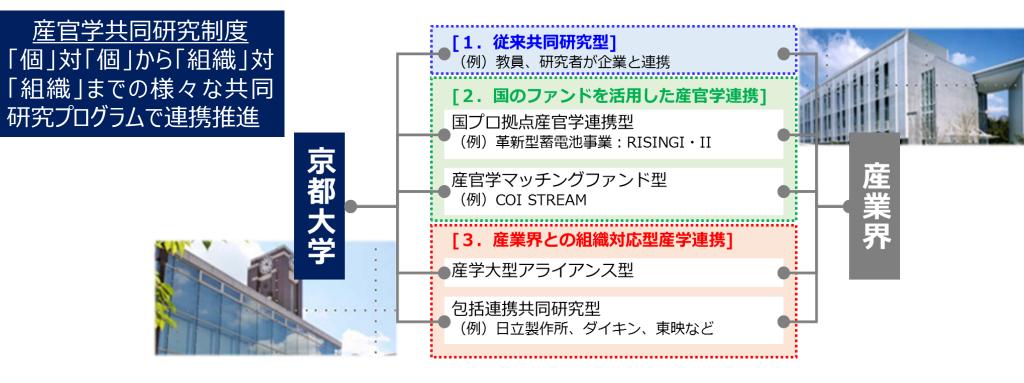
HURA

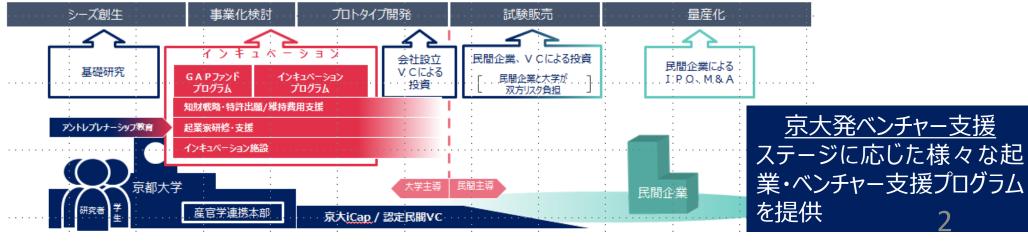
## 京都大学における産官学連携支援体制

京都大学は、産官学連携基盤構築を担う産官学連携本部と、卓越した知の創造を支える学術研究支援室との協働により、大学の社会貢献を促進



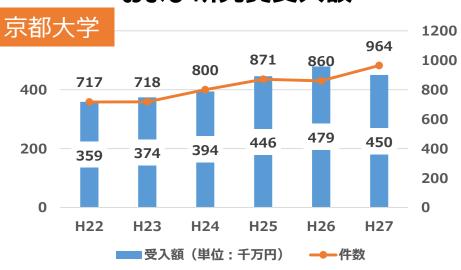
## 京都大学における産学連携制度の充実





## 京都大学における産学共同研究の実施状況

## 民間企業との共同研究実施件数 および研究費受入額



### 0 全大学 ~1000万円未 0 ~500万円未満 満 ~1000万円以 7% 4%

~300万

円未満

37%

#### H27 民間企業との共同研究費受入額

京都大学 45.0億円 (国立大学2位)

#### H27 民間企業からの受託研究費受入額

京都大学 2.5億円(国立大学4位)

#### H27 特許権実施等収入

京都大学 3.7億円(国立大学2位)

### 国立大学法人における1件当たりの平均受入額

民間企業との共同研究1件あたりの受入額分布

~100万

円未満

48%

(H27)

1	京都大学	467万円
2	大阪大学	382万円
3	東北大学	375万円

出典: 文部科学省「平成27年度大学等における産学連携等実施状況について」

## URAによる産学連携支援の実績

## 部局にURAを配置し、個々の研究者ニーズに応じた産学連携支援を実施

## 企業一研究者の共同研究マッチング支援

個別共同研究、包括的産学連携(ダイキン・京大PJ等)にかかる研究者をマッチングマッチングイベントを開催・運営・支援(テックコネクト、京都ビジネス交流フェア等)

## 産学連携公募・政策主導型産学連携プロジェクトの獲得支援

研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP等)、戦略的創造研究推進事業(産連志向タイプ)、NEDO「革新型蓄電池実用化促進基盤技術開発」等の公募に関するコンサルティング、申請支援を実施

## 産学連携実務・コンサルティング

共同研究実施、ベンチャー等の起業、特許出願等に関する実務コンサルティングを実施

## 産学連携情報基盤の整備

企業ー研究者の迅速マッチングのための全学的研究情報データベースを整備

# アカデミアと社会の壁を越える産学連携

## 産学の壁を越えるためには梯子(ツール)が必要

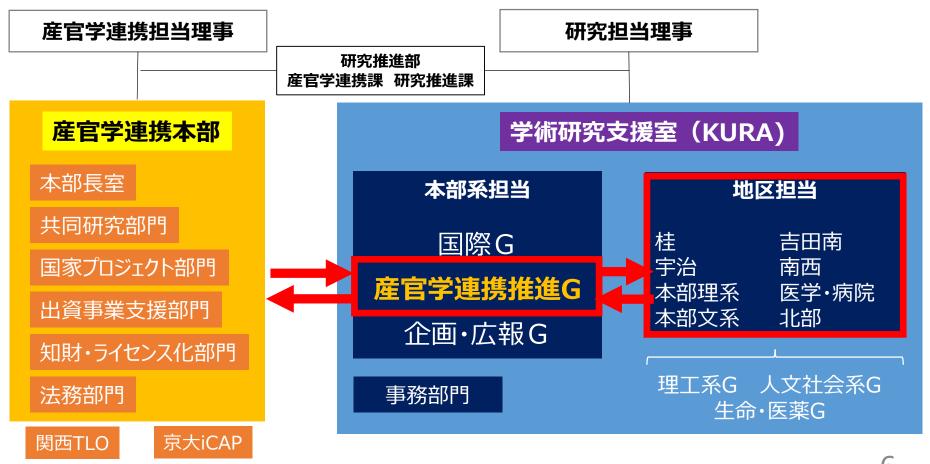
- 産学の組織的な連携体制の構築・マネジメントの支援
- 社会とのコミュニケーション(ニーズ・シーズマッチング)促進
- 知財活用・リスクマネジメント強化
- 産学協働による人材育成の基盤構築

# しかし、壁の向こう側に目指すものがなければ意味はない

- イノベーションの核となる独創的な基礎研究シーズの育成
- 分野横断的な研究基盤の構築

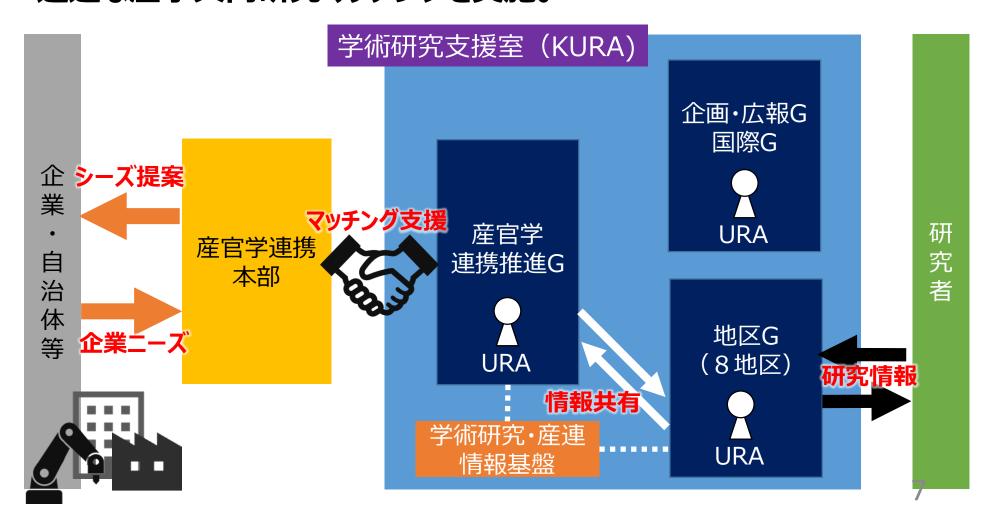
## 産官学連携支援体制の再構築(FY2017~)

「組織」対「組織」の本格的な産学連携拡大に伴い、分野横断的な融合研究にもとづく産学連携を推進するために、KURA内に産官学連携推進Gを設置し、支援体制を再構築



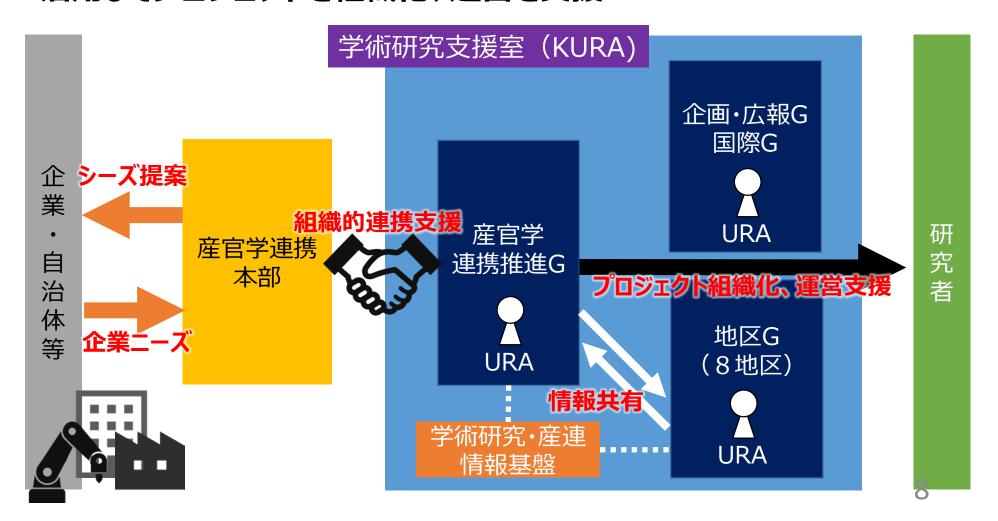
# 産官学連携推進Gのミッション①

学内の研究動向や産学連携ニーズの素早い変化に対応するために、研究・産連情報基盤と地区URAの豊富な情報を最大限に活用した迅速な産学共同研究マッチングを実施。



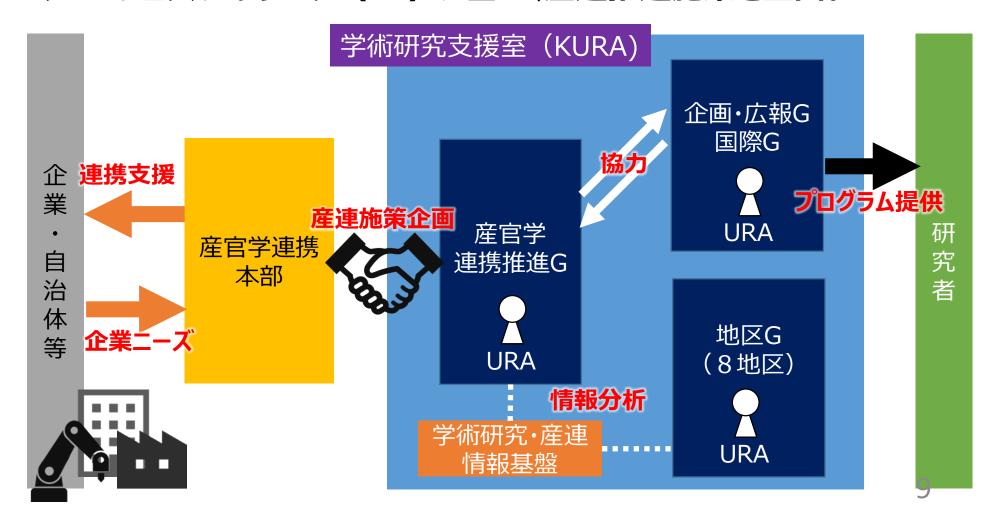
# 産官学連携推進Gのミッション②

本学の特色である人文社会科学系を含む分野横断型の組織的産学連携・国家プロジェクトを推進するため、学術研究・産連情報基盤も活用してプロジェクトを組織化、運営を支援



# 産官学連携推進Gのミッション③

学際・国際融合研究を通じた圧倒的に強力な産連研究シーズ育成のプログラムを企画・提供。学術研究・産学連携に関するインスティチューショナル・リサーチ(IR)に基づく産連推進施策を企画。



# アカデミアと社会の壁を越える産学連携



圧倒的に強力な研究シーズを有する世界トップレベルの産学連携拠点



産学連携促進の京大モデルを実現

新たな産業分野を創造する研究シーズを組織的に提案

学術研究支援室 × 産官学連携本部